

ハワイの超高級コンドミニアム「ワン・アラモアナ」 現地向け販売にて、販売開始後29時間で全戸完売

グローバルに不動産仲介サービスを展開しているジャパン サザビーズ インターナショナル リアルティ(商号:JSインターナショナル株式会社、以下ジャパンサザビーズ)【本社:東京都渋谷区、代表取締役:北見尚之】は、ハワイのアラモアナセンター内に建設予定の超高級コンドミニアム「ワン・アラモアナ」の一部(30戸)の日本市場向け販売権を獲得し、本年12月より同物件の販売を開始いたしました。「ワン・アラモアナ」は、世界的にも最も成功しているショッピングセンターの一つであるアラモアナセンター内に建つ革新的な超高級コンドミニアムとして、ハワイはもちろん、日本でも大きな注目を集めていました。去る12月7日より、ハワイにて現地在住者向けの販売が開始されましたが、平均販売価格160万ドルのコンドミニアムは、販売開始後わずか29時間で全戸完売という異例の人気を見せました。ジャパンサザビーズは引き続きキャンセル待ちの申込みを受付けています。

現在、アラモアナ・カカアコ地区では、9万㎡の商業地と4000戸以上の高層マンションを中心とした「ワードヴィレッジ」として再開発を予定されており「ワン・アラモアナ」はこの再開発の先駆けとなるプロジェクトとです。されています。この再開発を機に、オアフ島の中心はワイキキからアラモアナ・カカアコに移行するとも言われ、今回の発売開始29時間での完売はそれを象徴するニュースだったと言えます。

ONE
ALA MOANA



ワン・アラモアナ(ONE ALA MOANA)とは (www.onealamoana.jp)

世界的にも最も成功しているショッピングセンターの一つ、アラモアナセンターに誕生する超高級コンドミニアム開発プロジェクト。最高の立地条件に建設される「ワン・アラモアナ」は、ハワイオアフ島で最も高級なコンドミニアムとして知られる「ホクア」のスターチームである、ハワイの地元のコバヤシグループとザ・マクナートングループ、そしてテキサス州に本社を置くザ・ワードヒューズコーポレーションによって開発。アラモアナ地区を中心とするハワイライフの新しいスタイルを提供いたします。

23階建ての住宅タワーは206室あり、各ユニットの広さは約70㎡から378㎡となります。販売開始時点の価格は、約50万ドルのワンベッドルームから約1,000万ドルのグランドペンハウスを想定、平均販売価格は160万ドル。2012年12月より発売開始、2014年末竣工を予定しています。

ジャパン サザビーズ インターナショナル リアルティとは (www.sothebysrealty.jp)

サザビーズは、1744年にサミュエル・ベイカーによりロンドンに設立された、世界最古のオークションハウス。1976年、国際的に広がり続ける不動産売買ニーズにお応えするため、不動産仲介を行うサザビーズ インターナショナル リアルティを設立。現在、世界45の国と地域に600以上のオフィスを展開し、国内外の特別な不動産の仲介サービスを提供。2010年、急速な拡大が期待されるアジアの市場に本格的に参入すべく日本にオフィスをオープン。

【本ニュースレターに関するお問い合わせ先】

『ジャパンサザビーズ』記者発表会 広報事務局(株式会社アンティル内) 担当:季(き)、早速(はやみ)

TEL:03-5572-6061 / FAX:03-5572-6065 / e-mail:chen-ji@vectorinc.co.jp